

自主防災だより

第27号

令和4年3月1日発行 三原市自主防災組織連絡協議会

「もしも」の備えできていますか？

「もしも」災害が起こったら……。災害が起こってからできることは限られます。災害が起こる前、平常時から「防災対策」「減災対策」に取り組むことを地域で考えてみましょう。

自主防災組織は、地域住民の「防災意識向上」や「命を守る行動」をサポートする組織です。例えば、地域の集まりを活用して、災害時に危ない箇所をハザードマップで確認したり、実際に避難する道を歩いてみるなど、身近なことから地域の自主防災活動につなげてみませんか。

令和3年度 三原市自主防災組織連絡協議会 総会開催

令和3年6月 書面開催

地域の自主防災組織の活性化や育成のサポートを行うとともに、今後の自主防災組織設立をすすめることを目的に、三原市自主防災組織連絡協議会総会を開催し（書面開催）、今年度の事業計画などを決定しました。

令和3年度 事業計画

- | | |
|--|---|
| <p>1 自主防災組織相互の情報交換及び活動の研究</p> <p>(1) 「自主防災だより」の発行</p> <p>(2) 防災・減災活動の研究</p> <p>(3) 人材育成・組織育成</p> | <p>2 防災機関及び各種地域団体との連携及び協力</p> <p>(1) 地域防災リーダーの育成</p> <p>(2) 自主防災組織の活性化</p> <p>(3) 関係防災機関との連携</p> <p>3 防災訓練等の共同実施や防災啓発活動への参加</p> |
|--|---|

この事業計画をもとに次の活動を行いました。

福祉と防災が連携した地域の避難支援体制づくり 小坂町防災会防災訓練 令和3年11月3日(祝) 沼北小学校

小坂町をモデル地域として、福祉と防災との連携による地域の避難支援体制づくりを実施しました。

小坂町の自主防災組織である小坂町防災会、民生委員、福祉専門職、行政が協働して、自力で避難することが困難な人の「個別避難計画」を作成し、計画どおり安全に避難できるか避難訓練を行って、その訓練での気づきをもとに地域でできることなどについて、話し合いを行いました。

災害時は家族や関わりのある人から呼びかけると避難につながりやすくなります。今回の避難支援体制づくりをはじめとして、災害に強い地域づくりをめざしてまいります。



福祉と防災の連携

人材の育成

令和3年度 三原市地域防災リーダー養成講座を開催

令和3年12月12日(日)三原市役所・19日(日)中央公民館



地域に必要な防災活動を展開するため、防災に関する知識及び技能を有する地域防災リーダーを養成することを目的に、令和3年度 三原市地域防災リーダー養成講座を開催しました。受講された18人が、新たに「三原市地域防災リーダー」として認定されました。

自身の命と生活を守るために
地域の力で災害に強いまちづくりを！

※今年度の福山防災大学（防災士養成研修）は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

**防災啓発
活動への参加**

地域ふれあいイベント～防災ブース出展～

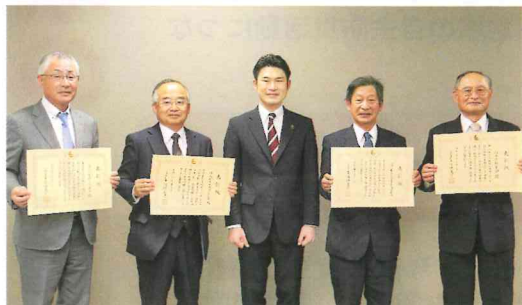
令和3年11月13日(土) マックスバリュ本郷店



地域ふれあいイベントに三原市防災ネットワークから出展し、パネルや防災グッズの展示紹介、避難所の間仕切りテントや簡易トイレの設営などを行いました。買い物客を中心に約1,000人が来場され、実際に防災用品に触れたり、使い方の説明を受け、自分で準備する必要性を認識していただきました。

広島県消防関係功労者表彰(自主防災組織) 市内から4組織の同時受賞

県知事表彰式 令和3年11月12日(金) 広島県庁
市長表敬訪問 令和3年12月3日(金) 三原市役所



広島県が実施する「広島県消防関係功労者表彰(自主防災組織)」において、本市から江木区町内会生活安全推進協議会、佐木区防災会、中之町上町内会「防災会」、和木自主防災協議会が受賞し、広島県知事から表彰を受け、岡田三原市長へ表敬訪問を行いました。地域において自主的な消防・防災活動の取組に努力した防災関係者に対し、その功労を広く称揚することを目的に行われ、本市からは3年連続の受賞となり、地域の自主防災活動が高く評価されました。

自主防災組織を設立して、地域で防災活動をしませんか
地域住民の「防災意識向上」や「命を守る行動」をサポート

安心・安全は地域から

三原市自主防災組織連絡協議会では、市や三原市防災ネットワークなどと連携して、自主防災組織の設立や自主防災活動に関する相談などの支援を行っています。
また、市では補助金などの支援制度を設けています。
お気軽に問い合わせください。

三原市の自主防災組織支援制度

新規設立助成(世帯数により)	5万円から30万円
防災訓練補助(毎年1回)	1万円
防災施設等設備補助(3年に1回 世帯数により)	5万円から10万円
地域防災マップ作成補助(3年に1回)	20万円
自主避難所の開設・運営謝金	5千円/回

平成20年7月から発行しています「自主防災だより」の紙面での配布は今号が最後となります。次号からは、市の危機管理課のホームページに掲載します。引き続き自主防災組織に関する情報を発信していきますので、どうぞよろしくお願ひします。
危機管理課 HP URL <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/19/>

<編集・発行>

三原市自主防災組織連絡協議会

- 会長 先小山 譲 (高坂町防災会)
 - 副会長 木原 一充 (宗郷町内会[自主防災部])
 - 理事 岡 富雄 (江木区町内会生活安全推進協議会)
 - 山元 将信 (木々津自主防災会)
 - 松島 伸治 (蔵宗自治会自主防災)
 - 二宮 玉臣 (木々津沖町内会自主防災会)
 - 室谷 貞二 (福田自主防災会)
 - 室田 省二 (三原ダイヤハイイツ自治会自主防災会)
 - 松島 弘泰 (泉区生活安全推進協議会)
- 事務局 三原市危機管理監危機管理課 〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号
電話 0848-67-6066 0848-67-6868 (災害対策本部) FAX 0848-67-6164